

# 資料室便り

交通専門図書館  
交通経済研究所資料室

交通経済研究所資料室で収集・保管している資料をご紹介します。本誌読者のみなさまの一助となれば幸いです。

## 新着書棚から（新しく受け入れた資料の紹介）

### 『知られざる国鉄遺産 “エキナカ”

—もう一つの鉄道 150 年』

高木豊著／日刊工業新聞社発行／2022 年 10 月／  
A5 判／300 ページ／2,970 円（税込）

長い鉄道の歴史の中で、裏方的存在だったエキナカ事業を改めて検証する。ここでのエキナカとは駅改札内外だけではなく、駅ビルやホテルなどの関連事業、またそこから派生していった企業も含んでいる。本書では、日本交通公社（JTB）、鉄道弘済会（キョスク）、日本テレコム、日本食堂、日本通運を中心に歴史を振り返る。ちなみに、鉄道弘済会や日本通運、日本温泉協会などを設立した鉄道官僚の片岡調郎氏は、当研究所と日本交通学会の設立や、『運輸調査月報』（後の本誌『運輸と経済』）の創刊も行っており、その経緯についても簡単に紹介されている。

目次：国鉄の 115 年と JR の 35 年—国鉄遺産 駅空間、国鉄分割民営化の衝撃：エキナカ巨人の解体、国鉄改革をエキナカから考える、エキナカから見る「国鉄一家」の功罪／知られざる駅弁文化  
原□

### 『都市経営からまちづくりを考える

—まちづくりにイノベーションを起こす方法』

佐藤道彦著／大阪公立大学出版会発行／2022 年 9 月／A5 判／172 ページ／2,000 円（税込）

本書は、都市計画の専門家（大阪公立大学大学院教授。大阪市都市計画局長や堺市副市長などを歴任）が、まちづくりにイノベーションを起こす要諦を取りまとめたものである。日本全体が少子高齢化社会のため、人口減少が進んでいる。そこで、地域創生では活性化論から持続化論へと舵を切り、都市圏では持続可能なシステムを創出する必要があり、その際、空間の再構築と構造再編への仕組みづくりという視点を認識しなければならない。また、まちづくりの主体は、公的団体から社会セクターへと移行しつつあり、その経営戦略が重要となっている。そして、公民連携のまちづくりでは、公と民が役割を認識することと、①危機意識と地域住民のシビックプライド、②組織づくり、③実践の方法論、④組織の持続、というイノベーションを起こす流れが重要である。

目次：人口減少社会でのまちづくりとは／大都市におけるまちづくりイノベーション／地方創生におけるまちづくりイノベーション／まちづくり社会セクターの意義と経営／地方自治体の役割を考える／都市経営の視点から見たまちづくりイノベーション  
古森□

## 書庫のなかから（所蔵資料の紹介）

### 『日本国有鉄道監査報告書（昭和 33 年度）』

日本国有鉄道監査委員会／1959 年 8 月

国有鉄道は 1949 年、より効率的な事業経営を目指すため官営から公共企業体へと改組された。しかし、経営はその後も政府の介入を受け続けたほか、財務や会計には官営時代の方式が多く残されており、それらが国鉄の経営改善を妨げ続けていた。こうした性質から脱し、民間企業的な感覚

で経営状況を観察するため、1956年に設置されたのが監査委員会であり、その成果が本報告書である。昭和31～60年度版までの全30回のうち、今回は特集テーマに関連して昭和33年度版を紹介する。この年の監査では、高度経済成長の過程で航空・自動車などの対抗輸送機関も発達する中、陸上交通における国鉄の独占的地位が侵食されていることに言及している。これに対し、国鉄は科学的なマーケット・リサーチをもって輸送需要を把握し、かつ対応する輸送設備の近代化を図る必要があると初めて指摘している。これを端緒として、営業局（後の旅客局）には若干名の調査役が置かれ、線区ごとの需要把握など市場調査の基本的な研究が進められる。そして、国鉄のマーケット・リサーチはその後の需要予測、需要創出施策へと発展していくこととなる。 原□

### 新着情報（2022年12月分）

\*資料室で入手した主要図書をお伝えします。

記事の構成：書名、編著者名、発行所、発行年月

#### <和 書>

- 1 統計図表レファレンス事典—交通・運輸・旅行 日外アソシエーツ編 同社 2022年10月
- 2 グローバリゼーションとモビリティ—流動化する社会を生きる人びとの社会学 鈴木謙介、藤岡達磨編 関西学院大学出版会 2022年9月
- 3 安全工学シンポジウム2022講演予稿集 日本学術会議 土木学会 2022年6月
- 4 関西交通経済ポケットブック2022年版 国土交通省近畿運輸局、ほか監修 関西交通経済研究センター 2022年12月
- 5 大阪都市交通要覧 平成29(2017)年版 関西鉄道協会都市交通研究所編 同団体 2023年2月
- 6 東京メトログループサステナビリティレポート2022 東京地下鉄編 同社 2022年9月
- 7 特急あじあ号復刻時刻表—大陸を力強く疾走した満洲鉄道特別急行『あじあ』のすべて 南満洲鉄道復刻保存会編 大洋図書 2022年10月
- 8 日本鉄道大地図館—鉄道開業150周年 今尾

- 恵介監修 小学館 2022年10月
- 9 JTBの鉄道旅地図帳正縮尺版〔新版〕 JTBパブリッシング 同社 2022年10月
  - 10 鉄道と美術の150年 東京ステーションギャラリー編 左右社 2022年10月
  - 11 自動車年鑑2022-2023年版 日刊自動車新聞社、日本自動車会議所編 同社 2022年11月
  - 12 道の駅の経営学—公共性のある経営体の持続可能性をもとめて 辻紳一 大阪公立大学共同出版会 2022年10月
  - 13 内航海運・フェリー業界の現状と課題2022年度版 (Vol.6) 森隆行監修、関西物流総合研究所編 大阪港振興協会 2022年12月
  - 14 データで読み解くモバイル利用トレンド2022-2023—モバイル社会白書 NTTドコモモバイル社会研究所編 NTT出版 2022年10月
- <外 国 書>
- 15 Urban Transport and Land Use Planning—A Synthesis of Global Knowledge Xinyu Jason Cao, ほか編 Elsevier 2022年2月

### 交通経済研究所資料室のご案内

所蔵資料の一部を公開しています。詳細につきましては、ホームページをご覧ください。なお、このたび、資料室のページをリニューアルしました。検索・利用予約もすべてここから行えます。引き続き「お問い合わせフォーム」を設けています。お気軽にご利用ください。



(資料室トップページ)

一般財団法人 交通経済研究所 資料室  
 住所：東京都台東区上野7-1-1  
 電話：03-3841-4165 郵便番号：〒110-0005  
 ホームページ：https://www.itej.or.jp  
 最寄駅：JR/東京メトロ 上野駅から徒歩3分

担当：土方規義 古森崇史 原祥太 田邊由佳